

ウェブサイト

○ 国立がん研究センター がん情報サービス

<https://ganjoho.jp/public/index.html>

各種のがんについて、がんとの向き合い方、診断・治療方法、緩和ケアについて、病院検索など、さまざまな情報を調べることができます。

○ 大阪国際がんセンター がん対策センター「大阪 がん情報」

<http://www.mc.pref.osaka.jp/ocr/>

大阪府のがん診療の状況や、がん診療拠点病院に関する情報などを紹介しています。病院の検索もできます。

○ 大阪がんええナビ

<http://www.osaka-anavi.jp/>

患者・家族・遺族と患者会支援団体、がんに関わる医療者らにより設立された、がん情報の総合的なポータルサイト。大阪府下の幅広いがん情報を配信しています。

がん相談支援センター

がんに関することなら、誰でも、どんなことでも相談できる、がんの相談窓口です。

○ 大阪労災病院

月～金曜日：8時15分～17時00分

堺市北区長曾根町1179-3

TEL:072-252-3561 FAX:072-255-8203

○ 堺市立総合医療センター

月～金曜日：9時00分～17時00分

堺市西区家原寺町1-1-1

TEL:072-272-1199 FAX:072-272-9911

* 手話通訳者がいます

まちライブラリープラザひといき

がん関係の本を中心に利用できます。

水・金・土曜日：10時～15時(土曜は12時)

堺市堺区旭ヶ丘中町4-3-1健康福祉プラザ4階

TEL:072-275-5027 FAX:072-243-2222

がん検診を受けるには

胃がんは進行の程度に関わらず、症状がまったくない場合もあり、早期の段階では無症状であることがほとんどです。早期にがんを発見し、適切に治療することで、がんによる死亡のリスクを軽減できます。検診を定期的に受けましょう。

堺市では、胃がん検診を50歳以上の偶数年齢の市民を対象に実施しております。(保健センターで実施する胃部x線間接撮影、医療機関で実施する胃部x線直接撮影又は胃内視鏡検査)

「受診促進強化期間」として、2022年3月31日まで、無料で受診できます。実施医療機関や詳しい検査方法は、がん検診総合相談センターにお問合せください。検診に不安のある場合は、ご相談ください。

連絡先	
がん検診総合相談センター (コールセンター)	Tel 072-230-4616 Fax 072-230-4636
堺保健センター	Tel 072-238-0123 Fax 072-227-1593
ちぬが丘保健センター	Tel 072-241-6484 Fax 072-247-3201
中保健センター	Tel 072-270-8100 Fax 072-270-8104
東保健センター	Tel 072-287-8120 Fax 072-287-8310
西保健センター	Tel 072-271-2012 Fax 072-273-3646
南保健センター	Tel 072-293-1222 Fax 072-296-2822
北保健センター	Tel 072-258-6600 Fax 072-258-6614
美原保健センター	Tel 072-362-8681 Fax 072-362-8676

本リーフレットは「継続的なワークショップ運営による情報弱者向けのがん情報ツールの作成と普及」事業班<2014-2016年度>において初版作成



正しく知ろう

胃がん



協力：国立がん研究センター
慶應義塾大学

編集：堺市
堺市立健康福祉プラザ
大阪労災病院
堺市立総合医療センター

発行：堺市立西図書館
堺市西区鳳南町4-444-1
TEL 072-271-2032

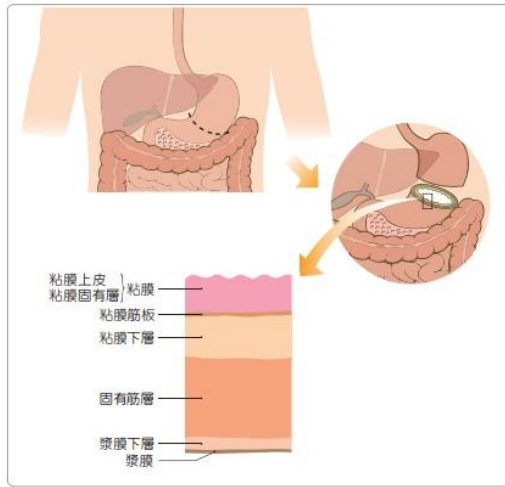
<http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/>

2020年9月1日改訂

胃がんとは・・・

胃がんは、胃の壁の最も内側にある粘膜内の細胞が、何らかの原因でがん細胞になって、無秩序に増殖を繰り返すことで生じます。

大きくなるに従ってがん細胞は胃の壁の中に入り込み、外側にある漿膜(しょうまく)やさらにその外側にまで広がり、近くにある大腸や膵臓(すいぞう)にも広がっていきます。



国立がん研究センターがん情報サービス がんの冊子「胃がん」第3版より引用

【胃がんの原因】

胃がんの発生には、喫煙や食生活などの生活習慣やヘリコバクターピロリ菌の持続的な感染が関連していると言われています。高塩分食品の取りすぎや、野菜や果物の不足に注意するなどの配慮が大切です。

【胃がんの治療】

胃がんの治療は、がんの進み具合で決まりますが、手術が最も有効で標準的な治療です。早期胃がんの場合、内視鏡的にがんを切除することも可能です。

定期的な受診を受けることや、胃の痛みや不快感など症状が続くときには早めに医療機関を受診して検査を受けることが早期発見につながります。

※さらに知りたい場合は、右記の資料をご参照ください。

ブックリスト（西図書館選定）まちライブラリープラザひといき・堺市立図書館でご利用いただけます

胃がんってどんな病気

○『胃がん』第4版 国立がん研究センター がん対策情報センター 2019年4月
国立がん研究センターがん対策情報センター発行の小冊子。受診から診断、治療、経過観察への流れをまとめたもの。【※墨字版・でんし冊子・音声版(旧版)・点字版(旧版)】

○『胃がん よくわかる最新医学』比企 直樹／著 主婦の友社 2016年11月
胃がんの発生・進行から治療、医療費、医療制度まで、胃がんに関する最新情報をわかりやすく解説。患者の家族や知人、罹患していない人も対象に知っておきたい知識を紹介。

胃がんの治療について

○『患者必携 がんになったら手にとるガイド 普及新版』国立がん研究センター がん対策情報センター／編著 学研メディカル秀潤社 2013年9月
がんの診断や治療、療養生活で問題や不安が生じたときに必要とされる情報をまとめたガイドブック。【※墨字版・電子書籍(2017年2月発行)・音声版・点字版】

○『胃がん 完治をめざす最新治療ガイド』佐野 武／監修 講談社 2016年7月
胃がんについての知識、胃がんの手術、それ以外の治療方法、食事をはじめとした手術後を快適に過ごすための工夫等、胃がんとつきあうために役立つポイントをイラストを用いてわかりやすく解説。

○『イラストでわかる胃がん・大腸がん 手術後の食事・生活、再発・転移の防ぎ方』
浦山 雅弘・川口 清／監修 法研 2012年10月
手術後・退院後の体調管理、食生活、心のケアなどの生活処方に重点を置いて解説。化学療法の対処法、後遺症への対応、医療費についても紹介。堺市立図書館のホームページからは電子書籍も利用できる。

○『がん研有明病院の胃がん治療に向きあう食事 術前術後の不安を解消します!』女子栄養大学出版部 2015年7月
胃がん治療をしている人に向けて、術後の症状、ライフスタイルに合わせた食事療法をきめ細やかに紹介。

がんの闘病記・がんを知る本

○『作家がガンになって試みたこと』高橋 三千綱／著 岩波書店 2018年6月
胃ガンの告知を受けた著者は「ほったらかし療法」に徹するはずが、知人のおかげで再生医療を受けることとなる。高度医療から民間療法まで楽天主作家が切り込む闘病記。

○『よくわかるがんの話』①～③ 林 和彦／著 保育社 2019年10月
児童向けに書かれた本だが大人も知りたい「正しいがんに対する知識」をがん専門医が分かりやすく解説。

※墨字版・音声版・でんし冊子はがん対策情報センターホームページからダウンロードできます。
点字版は堺市立健康福祉プラザ内、視覚聴覚障害者センターでご利用いただけます。